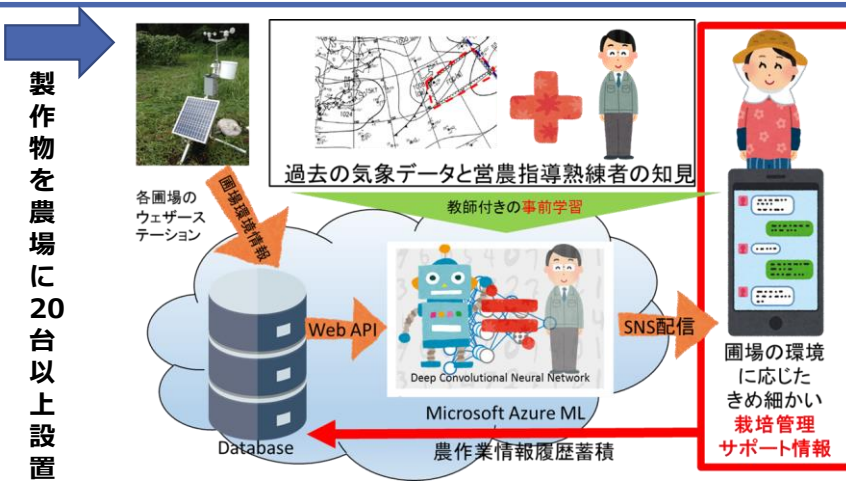
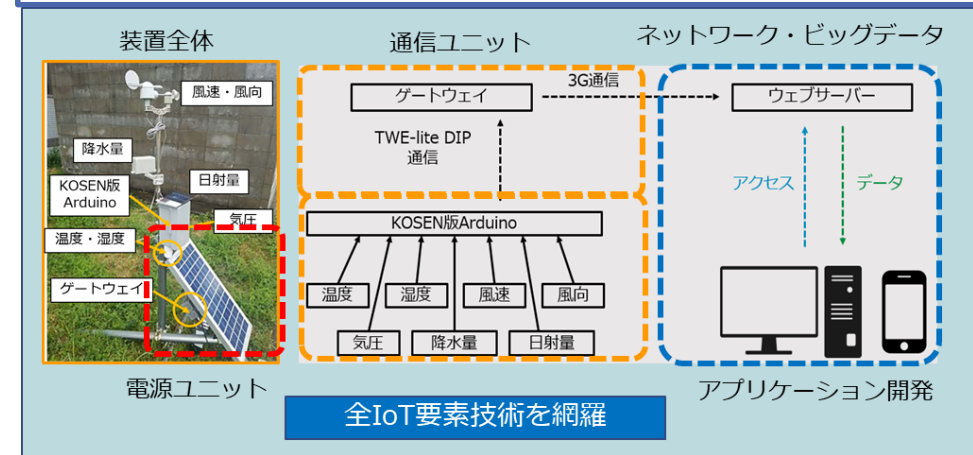


ICTでつなげる地域共生アグリ・バリュースペース研究開発プラットフォームを利用するIoT人材育成 鶴岡工業高等専門学校

IoT、AI技術や農業ICT化に係る人材に対する地域のニーズを踏まえたうえで、**産業界が求める先端技術に係る教育プログラムを開発**
 KOSEN版ウェアステーションの製作・組立・データ通信・Webサーバ管理・アプリケーション開発を教材として教育プログラムに組み込み、**高専学生をデジタル人材に育成**
高専学生が地域連携講座等でメンターとなり、地域企業技術者、農業従事者と共に装置づくりを実施。製作物は全て地域の圃場に設置し、**地域農業ICT化に貢献**。



【工程表】

	H30 第一四半期	H30 第二四半期	H30 第三四半期	H30 第四四半期
教育プログラム	5年生授業科目への組み込み	夏休みを利用し、希望者へ実施	次年度授業実施について検討	マニュアルの改善
公開講座			学内2回学外2回の公開講座を開催	学外4回の公開講座を実施
農場設置		学生の製作物を設置	公開講座での製作物と一緒に設置	公開講座での製作物と一緒に設置
データ処理	データサーバの構築	データ収集開始	データの見える化とビッグデータ処理を実施	スマートフォン等での見える化と通知サービス提供
応用展開	防災、観光などへの応用を検討	応用展開に必要なオプションデバイス設計	応用展開モデルを実現	設置済みウェアステーションへオプション付加

ウェアステーション：センシング～通信～アプリ開発
 学内：授業に組み込んで20台以上製作 学外：学生がメンターとなり公開製作講座10台製作

地域の農場に設置し、地域農業ICT化を促進
 ソフトウェア技術者育成。防災、観光への応用展開

業種を超えた異分野融合でオープンイノベーション型勉強会・ワークショップ・シンポジウム・情報共有・共通課題解決
 農林水産省・「知」の集積と活用の中 ICTでつなげる地域共生アグリ・バリュースペース研究開発プラットフォーム

- 50機関参画
- 国立高専機構、長島町、鶴岡市、山形県農業総合研究センター、長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学、山形大学、徳島県農業試験場
 - ハンサムガーデン、山形県農林水産部、鹿児島県、農研機構、防災科研、NTTドコモ、島根大学、三重大学、新潟県農業試験場
 - ANA、電気・機械メーカー、加工食品メーカー、流通、小売り業者、ニコン、ソラコム、凸版印刷、全農、一般社団法人ALFAE

【成果指標】	H28年度	H29年度	H30年度
①製作に参加した学生・地域市民数	0	6名	70名
②製作した装置数（授業＋公開講座）	0	2台	40台
③地域に設置されたウェアステーションの台数	0	1台	40台

【第4期中期目標期間への展開（見込み）】
 ウェアステーション製作を教材に新技術（IoT、AI等）に対応できる地域産業界のニーズに応える人材を育成する。さらに、地域産業界と共に人材育成を推進する。そして、地域の主産業である農業のICT化を促進する。また、農業に留まらず、防災、観光、福祉の分野への新技術導入を図り、地域産業の人材輩出、新産業創出を実現する。